

コースにより入校申込書の提出方法が異なります。

かなテクカレッジ (県立総合職業技術校)

2024年4月生2次募集

募集のご案内

申込期間 / 令和6年3月1日(金) ~ 令和6年3月12日(火)
 ※A群は技術校へ直接持参
 B・C群は郵送可(3月12日(火)消印有効)
 入校選考日 / 令和6年3月21日(木)
 合格発表日 / 令和6年3月27日(水)
 入校日 / 令和6年4月5日(金)

1 募集コース

実施校	区分											
	A群(主に若年者)				B群(主に離転職者)				C群(訓練+企業実習)			
	募集コース	訓練期間	募集定員	訓練費用	募集コース	訓練期間	募集定員	訓練費用	募集コース	訓練期間	募集定員	訓練費用
かなテクカレッジ 東部 (東部総合職業技術校) 	自動車整備	2年	9名	有料	セレクトプロダクト	1年	11名	無料	チャレンジプロダクト	1年	10名	無料
	コンピュータ組込み開発	2年	15名		機械CAD	6か月	10名					
	精密加工エンジニア	1年	12名		溶接・板金	6か月	2名					
	3次元CAD&モデリング	1年	2名		住環境リノベーション	6か月	10名					
	電気	1年	9名		ケアワーカー	6か月	17名					
	建築設計	1年	1名		給食調理	6か月	9名					
	造園	1年	7名									
かなテクカレッジ 西部 (西部総合職業技術校) 	自動車整備	2年	10名	有料	セレクトプロダクト	1年	19名	無料	チャレンジプロダクト	1年	4名	無料
	精密加工エンジニア	1年	15名		溶接・板金	6か月	1名					
	機械CADシステム	1年	13名		庭園エクステリア施工	6か月	8名					
	電気	1年	11名		ケアワーカー	6か月	23名					
	ICTエンジニア	1年	11名		介護調理	6か月	10名					
	室内設計施工	1年	15名									
	木材加工	1年	8名									

2 訓練期間・対象者・応募資格・選考方法

区分	A群:訓練費用が有料のコース(P2)	B群:訓練費用が無料のコース(チャレンジプロダクトコースを除く)(P2~P3)	C群:訓練費用が無料のコース「チャレンジプロダクトコース」(P3)
訓練期間	2年または1年	1年または6か月	1年
対象者	主に若年者の方 (原則として34歳以下の方) 職業に必要な知識・技術・技能を習得し、職業に就こうという意思がある方	主に離転職者の方	概ね55歳未満で製造業等への就職を目指す方
応募資格	・自動車整備コース及び建築設計コースについては、高等学校または中等教育学校を卒業した方(令和6年3月卒業見込みの方を含む)またはこれと同等以上の学歴の方 ・令和6年3月に中学校を卒業見込みの方は応募できません。		次の①②の要件を両方とも満たしている方 ①概ね55歳未満の方 ②現在仕事に就いていない方またはパート・アルバイト等の不安定な就労を繰り返している方
選考方法	学力検査 面接	国語・数学(高等学校卒業程度)	国語・数学(中学校卒業程度) 知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲、職業能力開発の必要性等

◎応募には公共職業安定所での事前手続きが必要です。(事前手続きが必要ない場合もありますので、必ずP3手順②を参照してください。)
 事前手続きについての詳細はお住まいの地域を管轄するハローワーク(P7)にお問合せください。

- 転職しようとする方の場合には、原則、入校日前までに離職されている必要があります。(応募時または受験時には、在職中でも構いません。詳細についてはハローワークにご相談ください。)
- 過去1年以内に公共職業訓練または求職者支援訓練(実践コース)を受講した方は原則として申込みできません。(詳しくはお住まいの地域を管轄するハローワーク(P7)にお問合せください。)
- 他の公共職業訓練や求職者支援訓練との併願はできません。
- 在留外国人の方は、国内での就労かつ公共職業訓練の受講が可能か確認の上、お申込みください。

3 訓練費用

A群	入校検定料 2,200円、入校料5,650円、授業料118,800円(年間) ●授業料は毎月9,900円を指定金融機関の口座から引き落とします。 ●入校料・授業料に減免制度があります。詳しくは産業人材課職業能力開発グループ(045-210-5715)までお問合せください。
B群・C群	無料
全群共通	教科書代、作業服代等ご本人の負担となります。 ●教科書・作業服等には支給制度があります。 詳しくはホームページ(https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/kanatech/intro.html)をご覧ください。

- 入校検定料・入校料・授業料は、令和6年3月現在の金額です。
- 訓練期間が1年・2年のコースには、学生割引運賃制度が適用される場合があります。
- 雇用保険受給資格者等で一定の条件を満たす方が、公共職業安定所長の受講指示により入校すると手当が支給されます。詳しくは、お住まいの地域を管轄するハローワーク(P7)にお問合せください。
- 雇用保険を受給できない求職者の方で一定の条件を満たす方については、職業訓練を受講中に給付金の支給を行う「求職者支援制度」があります。詳しくは、お住まいの地域を管轄するハローワーク(P7)へ事前にお問合せください。
 なお、「求職者支援制度」の詳細は神奈川県労働局ホームページ(<https://jsite.mhlw.go.jp/kanagawa-roudoukyoku/>)をご覧ください。

4 コース概要

A群 訓練費用が有料のコースです。主に若年者の方（原則として34歳以下の方）が対象です。

<訓練期間が2年のコース>

自動車整備 	訓練概要	■2級自動車整備士に必要な、自動車のエンジン、シャシ、電装、新機構等の専門知識と整備技術を学びます。
コンピュータ組み込み開発 	訓練概要	■プログラマやシステム・エンジニア、ネットワーク技術者など、初めてIT企業で働くために必要となる情報処理技術や組み込み技術の基礎を学びます。

<訓練期間が1年のコース>

精密加工エンジニア 	訓練概要	■機械加工に関する基礎知識を習得し、汎用工作機械による加工方法、CAD/CAM等による加工図面及びNCデータの作成手法、NC工作機械による加工技術を学びます。
3次元CAD&モデリング 	訓練概要	■機械製図に関する基礎知識を習得し、2次元CADによる製図法を学びます。また、3次元CADによるモデリング手法、解析、試作等の技術の習得及び製品の意匠設計手法を理解し、機械設計に必要な知識と技術を学びます。
機械CADシステム 	訓練概要	■機械製図に関する基礎知識を習得し、2次元CADによる製図法を学びます。また、3次元CADによるモデリング手法、解析、試作等の技術の習得及び生産工程のプロセスを理解し、機械設計に必要な知識と技術を学びます。
電気 	訓練概要	■電気設備及び電気機器の制御に必要なシーケンス制御の設計、配線、施工、修理及び屋内配線などの電気工事の知識と技術を学びます。
建築設計 	訓練概要	■建築に関する構造・法規・計画・設計製図・建築CAD等の基礎及び建築物の基本設計から実施設計まで、建築設計関係の職業に必要な知識と技術を学びます。
造園 	訓練概要	■樹木管理（移植・整枝剪定）、庭園施工（竹垣・飛石等）、作庭作業やブロック・レンガ施工及びCAD・積算に必要な知識と技術を学びます。
ICTエンジニア 	訓練概要	■クラウドコンピューティングを支えるネットワークシステムの構築及びアプリケーションの開発等を行うために必要なICT技術を学びます。
室内設計施工 	訓練概要	■住空間に関する設計施工（内装・設備、建築構造）や企画及びプレゼンテーションに必要な知識と技術を学びます。
木材加工 	訓練概要	■家具材料、手工具・機械の使い方、製図、家具構造、塗装等、木材加工に必要な知識と技術を学びます。

B群 訓練費用が無料のコースです。（入校検定料の納付は不要。）主に離転職者の方が対象です。

<訓練期間が1年のコース>

セレクトプロダクト 	訓練概要	■一人で2種類の分野の技術・技能をこなすことのできる「多能工」を目指します。「機械加工」に加え、「機械CAD」「溶接・板金」「電気」の3分野から1分野を選択して技術・技能を学びます。各分野の組合せのパターンは次のとおりです。																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">パターン</th> <th rowspan="2">分野の組合せ（訓練実施順）</th> <th colspan="2">受入可能人数</th> </tr> <tr> <th>東部校</th> <th>西部校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>S 1</td> <td>機械加工(旋盤)、機械CAD、機械加工(フライス盤) ②+①+③</td> <td>4名</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>S 2</td> <td>電気(電気工事)、機械加工(フライス盤)、機械加工(旋盤)、電気(電気制御) ⑥+③+②+⑦</td> <td>4名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>S 3</td> <td>溶接・板金(溶接)、機械加工(フライス盤)、機械加工(旋盤)、溶接・板金(板金) ④+③+②+⑤</td> <td>3名</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td colspan="2">定員</td> <td>11名</td> <td>19名</td> </tr> </tbody> </table>	パターン	分野の組合せ（訓練実施順）	受入可能人数		東部校	西部校	S 1	機械加工(旋盤)、機械CAD、機械加工(フライス盤) ②+①+③	4名	6名	S 2	電気(電気工事)、機械加工(フライス盤)、機械加工(旋盤)、電気(電気制御) ⑥+③+②+⑦	4名	7名	S 3	溶接・板金(溶接)、機械加工(フライス盤)、機械加工(旋盤)、溶接・板金(板金) ④+③+②+⑤	3名	6名	定員		11名	19名	<p>※セレクトプロダクトコースの募集定員は、東部校11名、西部校19名です。 ※パターンS1～S3の中から、第3希望まで選ぶことができます。</p> <p>①機械CAD 2次元・3次元CADを中心とした機械製図の訓練 ②機械加工(旋盤) 旋盤・NC旋盤を中心とした訓練 ③機械加工(フライス盤) フライス盤・マニングセタを中心とした訓練 ④溶接・板金(溶接) 鋼板等の溶接技術を中心とした訓練 ⑤溶接・板金(板金) 薄板の溶接・板金加工を中心とした訓練 ⑥電気(電気工事) 電気工事技術を中心とした訓練 ⑦電気(電気制御) 各種制御機器によるシーケンス制御を中心とした訓練</p> <p>※「①機械CAD」分野は6か月、その他の分野は3か月の訓練期間です。訓練は上記の組合せの記述順に実施します。</p>
パターン			分野の組合せ（訓練実施順）	受入可能人数																			
	東部校	西部校																					
S 1	機械加工(旋盤)、機械CAD、機械加工(フライス盤) ②+①+③	4名	6名																				
S 2	電気(電気工事)、機械加工(フライス盤)、機械加工(旋盤)、電気(電気制御) ⑥+③+②+⑦	4名	7名																				
S 3	溶接・板金(溶接)、機械加工(フライス盤)、機械加工(旋盤)、溶接・板金(板金) ④+③+②+⑤	3名	6名																				
定員		11名	19名																				

<訓練期間が6か月のコース>

機械CAD 	訓練概要	■機械に関する部品図・組立図等の作図に必要な基礎知識を習得し、CADの操作技術を学びます。更に建築製図の基本的な知識と技術も学びます。
溶接・板金 	訓練概要	■鋼、ステンレス鋼及びアルミニウム等の溶接施工や、CAD/CAM、レーザー加工機及びプレスブレーキを利用した精密板金等に関する知識と技能を学びます。
庭園エクステリア施工 	訓練概要	■庭園施工(竹垣・飛石・延段・つくばい等)及び庭園管理(樹木の移植・整枝剪定)と外構工事(ブロック・レンガ)の施工及びCAD・積算に必要な知識と技術を学びます。
住環境リノベーション 	訓練概要	■建築の基礎知識や建築図面の見方、施工管理技術、壁紙や床材等の内装仕上げ、屋内配線、水廻り配管に関する知識と技術を学びます。
ケアワーカー 	訓練概要	■国の定めた「実務者研修」に対応した内容です。 ■資格取得に必要な450時間に相当する知識と技術を中心に学びます。

B群 (つづき)

給食調理 	訓練概要	■食品の衛生管理、調理操作の基礎、給食調理の基礎、病院や老人福祉施設、保育所等の調理に関する知識と技術を学びます。
介護調理 	訓練概要	■食品の衛生管理、調理操作の基礎、高齢者等の嘔吐・飲み込む能力に合わせた介護食や治療食等、調理に関する知識と技術、在宅や施設での介護業務の基礎的な知識と技術を学びます。

C群 訓練費用が無料のコースです。(入校検定料の納付は不要。)
概ね55歳未満で製造業等への就職を目指す方が対象です。

訓練期間が1年のコース

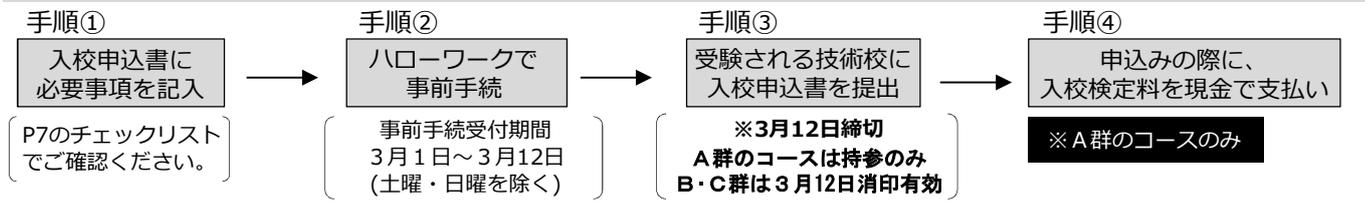
チャレンジプロダクト (訓練+企業実習) <日本版デュアルシステム> 	訓練概要 ■ものづくり現場で即戦力となる人材として製造業等への就職を目指します。 「チャレンジプロダクト」では、基礎訓練カリキュラムでさまざまな「ものづくり」にチャレンジします。「ものづくり」を経験した後は、キャリアコンサルティングを行い、「機械加工」「機械CAD」「溶接・板金」「電気」のうち、いずれかの専門を深めていきます。校内訓練後、企業実習で実践的な技術を身に付けます。
---	---

校内訓練		企業実習	
基礎訓練 機械加工 機械CAD 溶接・板金 電気 製造業等の基本となる 4分野を学ぶ 約3か月	専門訓練 機械加工 機械CAD 溶接・板金 電気 1つの分野を選択して 専門性を深める 約6か月	企業 研修	パート 雇用 企業実習で実践力を 身に付ける 約3か月
→		→	→ 正規雇用へ

●日本版デュアルシステムは、公共職業能力開発施設で行う施設内訓練と企業における実習とを組み合わせた厚生労働省が定める養成プログラムです。

5 申込手続から合格発表まで

(1) 申込手続 ※申込期間内に全ての手続きが完了しないと受付できません。



手順①
入校申込書に必要事項を記入

P5の入校申込書に必要事項を記入してください。(文字が消せないボールペン等を使用してください。受験票は切り離さないでください。)
 正面上半身・脱帽、縦3.0cm×横2.5cmの写真(3か月以内に撮影したもので、裏面にコース名及び氏名を記入したもの)を、入校申込書の所定の場所に貼ってください。
セレクトプロダクトコース(P2参照)はパターンS1～S3の中から、第3希望まで選ぶことができます。
第2志望のコースは同じ校の同じ群から選択できます。第2志望を選択する方は、P6の内容を必ず読んでから記入してください。
(チャレンジプロダクトコースは第1志望のみとなります。)

手順②
ハローワークで事前手続

【事前手続期間 令和6年3月1日(金)～3月12日(火)(土曜・日曜を除く)】
 ハローワークで職業相談を行った後、必要事項を記入した「入校申込書」を、申込期間内に住所を管轄するハローワーク(P7)に提出し、事前手続を行ってください。なお、志望コースの訓練内容や希望の就労条件等を総合的に検討し、訓練受講の必要性がないとハローワークが判断した場合、希望した訓練の申込みができません。
 ●雇用保険受給資格のある方は、雇用保険受給資格者証を必ずお持ちください。
 ●事前手続は、余裕をもって行ってください。
 ※A群のコースに申込みれる場合は、事前手続終了後、3月12日(火)17時15分までに受験される技術校へ来校し、入校申込書の提出及び入校検定料の支払いが必要ですので、ご注意ください。(P4手順③、④の「A群のコースに申込みれる方」に記載のとおり)

事前手続が必要ない方	A群のコースに申込みれる方で、令和6年3月に新規に学校教育法上の学校 (高等学校、中等教育学校、高等専門学校、専修学校、各種学校、短期大学、大学、大学院) を卒業される方 ※ただし、「定時制や通信制等の方で、雇用保険被保険者またはハローワークに求職申込をしている方」と「障がいのある方(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している方等)」は事前手続が必要です。
-------------------	--

●受験時に障がいの特性に応じた配慮を希望される方は、入校申込書の裏面の「受験時の配慮希望欄」の□にレ印を記入した上で、受験される技術校に必ず連絡して、配慮の内容等をご相談ください。
 (申込期間中の8:30～17:15(土曜・日曜を除く))

(1) 申込手続(つづき)

手順③ 受験される技術校に 入校申込書を提出	申込むコースにより、入校申込書の提出方法が異なります。 A群のコースに申込みれる方は、持参のみとなります ので、ご注意ください。 ※公共職業安定所記入欄に記載のないものは受付できません。 (新規学卒等で事前手続が必要ない場合もありますので、手順②を参照してください。) ※提出された入校申込書は返却しません。									
A群のコースに 申込みれる方	入校申込書を受験される技術校(P8)へ 持参 してください。A群のコースに申込みれる方は 郵送不可(持参のみ) です。3月12日(火)の17時15分までに受験される技術校に提出が必要です。 8:30~17:15(土曜・日曜を除く)に、受験される技術校(P8)に入校申込書を持参してください。その際に受験票を切り離してお渡します。									
A群以外のコース に申込みれる方	入校申込書を受験される技術校(P8)へ 持参 または 郵送 してください。 持参する場合は 、8:30~17:15(土曜・日曜を除く)に、受験される技術校(P8)に入校申込書を持参してください。その際に受験票を切り離してお渡します。 郵送する場合は 、郵送用封筒(図1参照)に、入校申込書及び返信用封筒(図2参照。受験票を返送するためのものです。)を入れ、必ず郵便局の窓口で「 簡易書留 」の手続きをしたうえで、受験される技術校(P8)に送付してください。 (3月12日消印有効)									
	<table border="1"><tr><td>【図1】 郵送用封筒の書き方 ●受験される技術校の郵便番号・住所はP8を参照してください。 ●「入校申込書在中」は朱書きです。 ●封筒の大きさは自由です。 ●入校申込書は折り曲げても構いません。</td><td><table border="1"><tr><td>□□□-□□□□</td></tr><tr><td>簡易書留</td></tr><tr><td>(あなたの住所・氏名)</td></tr><tr><td>入校申込書在中</td></tr><tr><td>(受験される技術校) 行</td></tr></table></td><td>【図2】 返信用封筒の書き方 ●封筒(長形3号120mm×235mm)に84円切手を貼り、あなたの郵便番号・住所・氏名を記入してください。 ●返信用封筒は折り曲げても構いません。 ※受験票が3月18日(月)までに到着しない場合、受験される技術校へご連絡ください。</td><td>84円切手 □□□-□□□□ (あなたの住所) (あなたの氏名) 様</td></tr></table>	【図1】 郵送用封筒の書き方 ●受験される技術校の郵便番号・住所はP8を参照してください。 ●「入校申込書在中」は 朱書き です。 ●封筒の大きさは自由です。 ●入校申込書は折り曲げても構いません。	<table border="1"><tr><td>□□□-□□□□</td></tr><tr><td>簡易書留</td></tr><tr><td>(あなたの住所・氏名)</td></tr><tr><td>入校申込書在中</td></tr><tr><td>(受験される技術校) 行</td></tr></table>	□□□-□□□□	簡易書留	(あなたの住所・氏名)	入校申込書在中	(受験される技術校) 行	【図2】 返信用封筒の書き方 ●封筒(長形3号120mm×235mm)に 84円切手 を貼り、あなたの郵便番号・住所・氏名を記入してください。 ●返信用封筒は折り曲げても構いません。 ※受験票が3月18日(月)までに到着しない場合、受験される技術校へご連絡ください。	84円切手 □□□-□□□□ (あなたの住所) (あなたの氏名) 様
【図1】 郵送用封筒の書き方 ●受験される技術校の郵便番号・住所はP8を参照してください。 ●「入校申込書在中」は 朱書き です。 ●封筒の大きさは自由です。 ●入校申込書は折り曲げても構いません。	<table border="1"><tr><td>□□□-□□□□</td></tr><tr><td>簡易書留</td></tr><tr><td>(あなたの住所・氏名)</td></tr><tr><td>入校申込書在中</td></tr><tr><td>(受験される技術校) 行</td></tr></table>	□□□-□□□□	簡易書留	(あなたの住所・氏名)	入校申込書在中	(受験される技術校) 行	【図2】 返信用封筒の書き方 ●封筒(長形3号120mm×235mm)に 84円切手 を貼り、あなたの郵便番号・住所・氏名を記入してください。 ●返信用封筒は折り曲げても構いません。 ※受験票が3月18日(月)までに到着しない場合、受験される技術校へご連絡ください。	84円切手 □□□-□□□□ (あなたの住所) (あなたの氏名) 様		
□□□-□□□□										
簡易書留										
(あなたの住所・氏名)										
入校申込書在中										
(受験される技術校) 行										
手順④ 入校検定料の支払い	申込むコースにより、入校検定料の扱いが異なります。 A群のコースに申込みれる方は、入校検定料の支払いが必要です。									
A群のコースに 申込みれる方	受験される技術校で入校申込書を提出する際に、 入校検定料(2,200円) を現金でお支払いください。※入校申込後は、入校検定料は返還しません。									
A群以外のコースに 申込みれる方	● B群・C群のコースは、入校検定料は不要です。									

(2) 入校選考

入校選考日時	令和6年3月21日(木) 8:50~(8:10開場)				
選考会場	受験される技術校(P8参照)				
持ち物	受験票、筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)、昼食				
入校選考の スケジュール	午前 面接票の記入及び学力検査 午後 面接 ※面接の順番により、終了時刻は異なります。				
選考方法	学力検査と面接による総合評価 <table border="1"><tr><td>学力検査</td><td>国語・数学(A群は高等学校卒業程度、B群・C群は中学校卒業程度)</td></tr><tr><td>面接</td><td>知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲、職業能力開発の必要性等</td></tr></table>	学力検査	国語・数学(A群は高等学校卒業程度、B群・C群は中学校卒業程度)	面接	知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲、職業能力開発の必要性等
学力検査	国語・数学(A群は高等学校卒業程度、B群・C群は中学校卒業程度)				
面接	知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲、職業能力開発の必要性等				

- 学力検査の参考例題を、ホームページ(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/kanatech/selection.html>)で公開しています。また、技術校でこの参考例題の印刷物をお渡しすることも可能です。(電子データでの配布はいたしません。)

(3) 合格発表

合格発表日時	令和6年3月27日(水) 9:00~13:00
合格発表方法	①受験された技術校の掲示板に合格者の受験番号を掲示します。 ②受験された技術校のホームページ(P8)に合格者の受験番号を掲載します。 ただし、ホームページへの掲載については、選考当日に希望の有無を確認します。 ●合格者には、合格発表当日に合格通知書及び入校手続関係書類を交付するとともに、入校説明会(東部校は13:40~、西部校は13:30~)を開催しますので、受験票を持参のうえ、受験された技術校にお越しください。 ●電話及び電子メールによる可否の問合せには、一切応じられません。
入校手続	合格者に交付する「入校手続関係書類」をご覧ください。

(4) その他

- 選考日・合格発表日等の技術校への自動車・バイク等での来校はご遠慮ください(電車やバスなどの公共交通機関をご利用ください)。
- 自動車整備コース及び建築設計コースの方は、入校前に高等学校等の卒業証明書又は高等学校卒業以上の学歴を証明するものをご提出いただきます。
- 受験者は受験者本人の申出により、次のとおり、試験の結果(得点)を閲覧場所で閲覧することができます。
 - (1) 閲覧の範囲 科目別学力検査の得点及び合計得点
 - (2) 閲覧の場所 受験した総合職業技術校
 - (3) 閲覧の期間 合格発表の翌日から翌月同日まで(翌月同日が土・日・祝にあたる場合は、その日以後の翌平日まで)
 - (4) 閲覧の時間 8時30分から17時15分まで
 - (5) 閲覧の方法 受験者本人の申出(要本人確認書類)による閲覧ができます。

入校申込書

2024年4月生2次募集用

- 1 太線の枠内のみ、必要事項を記入してください。
 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記入してください。
 ※この個人情報、入校選考及び訓練に係る業務以外には使用いたしません。

受験番号

志望校	総合職業技術校			写真貼付欄
志望 コース	第1 志望	コース	※セレクトプロダクトの パターン記入(P2参照) 第1希望 [] 第2希望 [] 第3希望 []	縦3.0cm×横2.5cm 最近3か月以内に 撮影したもの 写真裏面にコース名及び 氏名を記入のうえ 貼り付けてください。
	第2 志望	→ □ コース		

ふりがな	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	自宅電話番号	() ()
氏名	生年 月日	年 月 日 (入校日現在 歳)	昼間の連絡先 (携帯電話可)	() ()
			FAX	() ()

現住所 郵便番号 (-)

受講歴 <small>(公共職業訓練 基金訓練 求職者支援訓練)</small>	<input type="checkbox"/> あり	受講した (受講中の) コース名 または科名 新しいものから 順に記入	訓練 期間	年 月 日～
	<input type="checkbox"/> なし			年 月 日～
	<input type="checkbox"/> 受講中			年 月 日～

最終 学歴等	<input type="checkbox"/> 中学 <input type="checkbox"/> 義務教育学校 <input type="checkbox"/> 中等教育学校前期課程 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 中等教育学校 <input type="checkbox"/> 高専 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 専修学校 <input type="checkbox"/> 各種学校 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> その他 ()	部 科	年 月	<input type="checkbox"/> 卒業(修了) <input type="checkbox"/> 卒業(修了)見込み <input type="checkbox"/> 中退
	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制			

職歴 <small>(新しいもの から順に記入)</small>	在職期間	仕事の内容
	年 月～ 年 月	
	年 月～ 年 月	

障害者 手帳	都道府縣市 第 号	年 月 日交付	手帳の種類・等級
-----------	-----------	---------	----------

公共職業安定所 記入欄		
整理番号	第 号	受付確認印
確認年月日	年 月 日	
安定所名 担当者氏名	公共職業安定所 担当者:	
備考	<input type="checkbox"/> 受講指示 (<input type="checkbox"/> 早期 <input type="checkbox"/> 2/3) <input type="checkbox"/> 受講推薦 (<input type="checkbox"/> 雇用保険有) <input type="checkbox"/> 支援指示 <input type="checkbox"/> 労働施策総合推進法	

職業技術校 記入欄	
受付番号	第 号
受付年月日	年 月 日
受付確認印	

(切り離さないでください)

受験票 2024年4月生2次募集用

受験番号

志望校	総合職業技術校		
志望 コース	第1 志望	コース	※セレクトプロダクトの パターン記入(P2参照) 第1希望 [] 第2希望 [] 第3希望 []
	第2 志望	→ □ コース	

ふりがな	
氏名	

職業技術校 記入欄	
受付番号	第 号
受付年月日	年 月 日
受付確認印	

この受験票(受付済み)は、入校選考日・合格発表日に持参してください



かなテクカレッジ 公式X (旧Twitter)

- 入校生の募集情報や、かなテクカレッジへ求人を出している企業の紹介をツイートします！

- 訓練風景、実習設備、実習作品などかなテクの魅力をお伝えします！



東部校
公式X



西部校
公式X



バーチャルオープン
キャンパスも開催中！

動画で見る「かなテクカレッジ」を公開中！

- Mr.マリックが「かなテクカレッジ」をご案内！
 - ・プロモーションビデオ公開中！（約1分40秒）
- かなテクカレッジの魅力や訓練の様子など動画で紹介
 - ・プロモーションビデオ（約30秒）、訓練コースの紹介など（約15分）

動画で見る「かなテクカレッジ」

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/kanatech/movie.html>



受験時に障がいの特性に応じた配慮を希望される方は、右の□にレ印を記入した上で、受験される技術校に必ず連絡して、配慮の内容等をご相談ください。（申込期間中の平日8:30～17:15）

受験時の配慮希望欄



第2志望を選択する方は、下記の内容を必ず読んで、入校申込書の第2志望欄にレ印及びコース名を記入してください。

第2志望のコースの選択範囲

下の表の「東部A群」、「東部B群」、「西部A群」、「西部B群」のそれぞれ、**同じ太枠の中で「第1志望」と「第2志望」を選んでください。**（違う枠の中からは選べません。）

実施校	かなテクカレッジ東部(東部総合職業技術校)		かなテクカレッジ西部(西部総合職業技術校)	
区分	東部A群(主に若年者)	東部B群(主に離転職者)	西部A群(主に若年者)	西部B群(主に離転職者)
募集 コース	自動車整備	セレクトプロダクト	自動車整備	セレクトプロダクト
	コンピュータ組込み開発	機械CAD	精密加工エンジニア	溶接・板金
	精密加工エンジニア	溶接・板金	機械CADシステム	庭園エクステリア施工
	3次元CAD&モデリング	住環境リノベーション	電気	ケアワーカー
	電気	ケアワーカー	ICTエンジニア	介護調理
	建築設計	給食調理	室内設計施工	
	造園		木材加工	

※チャレンジプロダクトコースは、第1志望のみ選択できます。（第2志望選択の対象外です。）

○第2志望の選択による注意事項

第2志望を選択した場合、そのコースで選考を受けるチャンスがあります。ただし、第2志望のコースで選考対象となった場合、**第1志望のコースでの繰り上げ合格の対象にはなりません。**

➔第2志望でも入校したいという強い意思を持った方のみ、記入してください。

第2志望の選考の流れ

①第1志望で、選考を行います。 ※応募状況はHPをご確認いただくか、各技術校へ。

②第1志望は不合格でした。このコースの合格者数は募集定員を満たしていますか？

YES

NO

☆第2志望のコースで選考は行いません。

③第2志望のコースは、合格者数が募集定員を割っていますか？

YES

NO

☆第2志望のコースで選考は行いませんが、第1志望の繰り上げ合格の対象になる場合があります。

④第2志望のコースで選考し、合否を決定します。

- ・第1志望のコースの繰り上げ合格の対象にはなりません。
- ・第2志望でも不合格になる場合があります。

※応募締切時点で、第1志望のコースの応募者数が募集定員を超えていない場合は、第2志望のコースでの選考は行いません。

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」により取り扱っており、皆様の個人情報について、入校選考及び訓練を実施する目的以外に使用することは一切ありません。

6 オンライン訓練について

- オンライン訓練を実施する場合があります。訓練の受講に必要な機器、インターネット接続環境の用意及び通信料については、ご本人の負担となります。機器や環境が用意できない方は、登校することになります。詳細については入校後にご説明します。

入校申込みチェックリスト

No	確認項目	確認欄
1	文字が消せないボールペン等を使用して記入していますか。	<input type="checkbox"/>
2	太枠の枠内のみ必要事項を記入していますか(細枠の枠内に記入していませんか)。	<input type="checkbox"/>
3	□のある欄は、該当する□にレ印を記入していますか。	<input type="checkbox"/>
4	受験票を切り離していませんか。	<input type="checkbox"/>
5	志望校欄の「総合職業技術校」の前に受験される技術校名(「東部」又は「西部」)を記入していますか。	<input type="checkbox"/>
6	入校申込書と受験票の両方に記入 第1志望のコース名を正しく記入していますか。	<input type="checkbox"/>
7	【第2志望のコースを選択する場合】入校申込書裏面の説明をよく読んで上で、第2志望欄のコース名及び□にレ印を記入していますか。	<input type="checkbox"/>
8	セレクトプロダクトコースは希望するパターンを記入していますか(P2参照)。	<input type="checkbox"/>
9	裏面にコース名及び氏名を記入した写真を貼付していますか。	<input type="checkbox"/>
10	生年月日欄の年齢は入校日(令和6年4月5日)現在の年齢になっていますか。	<input type="checkbox"/>
11	受講歴欄に公共職業訓練等の記入漏れはありませんか(原則過去1年以内に受講した方は申込み不可)。	<input type="checkbox"/>
12	学歴等欄に最終学歴の学校の学部、学科の名称を記入し、該当する課程(全日制、定時制、通信制)の□にレ印を記入していますか。	<input type="checkbox"/>
13	お住まいの地域を管轄するハローワークで受付確認印を押印してもらっていますか(事前手続きを受けていますか)。(ハローワークで事前手続きが必要ない方(P3参照)を除く。)	<input type="checkbox"/>
【入校申込書を技術校に郵送する場合】※B・C群のみ		確認欄
1	郵送用封筒及び返信用封筒はP4のとおり記入していますか。	<input type="checkbox"/>
2	返信用封筒に84円切手を貼付していますか。	<input type="checkbox"/>
3	郵送用封筒に入校申込書及び返信用封筒を入れましたか。	<input type="checkbox"/>
4	郵送用封筒を郵便局の窓口で簡易書留の手続きをして発送しましたか。	<input type="checkbox"/>

ハローワーク(公共職業安定所)

- 事前手続は、令和6年3月1日(金)から3月12日(火)まで受け付けます。
- 事前手続は、余裕をもって行ってください。
- 事前手続の受付時間(神奈川県内のハローワーク) 土曜・日曜を除く 8:30~17:15

ハローワーク	所在地	電話番号	管轄地域
ハローワーク横浜	横浜市中区新港1-6-1 (よこはま新港合同庁舎1階・2階)	045-663-8609 <部門コード>49#	横浜市のうち 神奈川区/西区/中区/南区/港南区/保土ヶ谷区/旭区/磯子区
ハローワーク港北	横浜市港北区新横浜3-24-6 (横浜港北地方合同庁舎)	045-474-1221 <部門コード>41#	横浜市のうち 港北区/緑区/青葉区/都筑区
ハローワーク戸塚	横浜市戸塚区戸塚町3722	045-864-8609 <部門コード>42#	横浜市のうち 戸塚区/泉区/瀬谷区/栄区
ハローワーク横浜南	横浜市金沢区寺前1-9-6	045-788-8609 <部門コード>43#	横浜市のうち 金沢区 横須賀市のうち 船越町/港が丘/田浦港町/田浦町/田浦大作町/田浦泉町/長浦町/箱崎町/鷹取/湘南鷹取/追浜本町/夏島町/浦郷町/追浜東町/追浜町/浜見台/追浜南町 逗子市 三浦郡(葉山町)
ハローワーク川崎	川崎市川崎区南町17-2	044-244-8609 <部門コード>41#	川崎市のうち 川崎区/幸区 横浜市のうち 鶴見区
ハローワーク川崎北 <溝ノ口庁舎>	川崎市高津区久本3-5-7 新溝ノ口ビル4階	044-777-8609 <部門コード>43#	川崎市のうち 中原区/高津区/多摩区/宮前区/麻生区
ハローワーク横須賀	横須賀市平成町2-14-19	046-824-8609 <部門コード>41#	横須賀市のうちハローワーク横浜南の管轄を除く地域 三浦市
ハローワーク藤沢	藤沢市朝日町5-12 (藤沢労働総合庁舎)	0466-23-8609 <部門コード>43#	藤沢市 鎌倉市 茅ヶ崎市 高座郡(寒川町)
ハローワーク平塚	平塚市浅間町10-22 (平塚地方合同庁舎)	0463-24-8609 <部門コード>42#	平塚市 伊勢原市 中郡(大磯町・二宮町)
ハローワーク小田原	小田原市栄町1-1-15ミナカ小田原9階	0465-23-8609 <部門コード>42#	小田原市 足柄下郡(箱根町・湯河原町・真鶴町)
ハローワーク相模原	相模原市中央区富士見6-10-10 (相模原地方合同庁舎)	042-776-8609 <部門コード>41#	相模原市
ハローワーク厚木	厚木市寿町3-7-10	046-296-8609 <部門コード>43#	厚木市 海老名市 座間市 愛甲郡(愛川町・清川村)
ハローワーク大和	大和市深見西3-3-21	046-260-8609 <部門コード>41#	大和市 綾瀬市
ハローワーク松田	足柄上郡松田町松田惣領2037	0465-82-8609	秦野市 南足柄市 足柄上郡(大井町・山北町・開成町・松田町・中井町)

- ※神奈川県外にお住まいの方は、住所地为管轄するハローワークで事前手続を行ってください。
- ※電話番号の下に<部門コード>の表示のあるハローワークは自動音声でご案内しています。
<部門コード>は職業訓練担当を表示しています。

かなテクカレッジ東部（東部総合職業技術校）

TEL 045-504-2810（入校・就職支援課）
〒230-0034 横浜市鶴見区寛政町28-2



JR鶴見線安善駅下車徒歩1分（南門）
※JR鶴見線は扇町行き、浜川崎行き、大川行き、武蔵白石行きのいずれかにご乗車ください。なお、海芝浦行きにご乗車の場合は、浅野駅下車徒歩約10分です。

訓練期間	入校日	修了日（予定）
2年のコース	令和6年4月5日（金）	令和8年3月18日（水）
1年のコース		令和7年3月18日（火）
6か月のコース		令和6年9月24日（火）

※修了日は変更となる場合があります。

かなテクカレッジ西部（西部総合職業技術校）

TEL 0463-80-3002（入校・就職支援課）
〒257-0045 秦野市桜町2-1-3（秦野市役所隣）



小田急小田原線秦野駅下車徒歩15分
または秦野駅北口3番のりばのバスで桜橋下車徒歩1分
※3番のりばのバスは全ての系統をご利用できます。

訓練期間	入校日	修了日（予定）
2年のコース	令和6年4月5日（金）	令和8年3月17日（火）
1年のコース		令和7年3月18日（火）
6か月のコース		令和6年9月24日（火）

※修了日は変更となる場合があります。

要予約
無料

オープンキャンパス

開催日の前日の17時までに各技術校へ電話またはホームページにて予約してください。 ※各校定員50名

説明会・校内見学・個別相談が1日で！（2時間程度）

かなテクを初めて見学する方や、コースの内容をひととおり知りたい方におすすめです。

- 全体説明（映像を交えた技術校概要・コース、訓練期間等の説明）
- 各コースに分かれての個別の相談
- 校内見学（校舎、各コース実習場等の見学）
- 希望コースが決まっていな方への個別の相談

東部校 3/5（火）、8（金） いずれも14:10開始

西部校 3/7（木）、11（月） いずれも13:30開始

※オープンキャンパスにおいて個別相談を受けた雇用保険受給者の方は、求職活動実績として認められます（本人確認書類が必要です）。

予約不要
無料

スマート オープンキャンパス

実習棟等の解放エリアを自由に見学できます。
当日に事務室でお申込みください。（平日9:30～16:30）
※スマートオープンキャンパスのみでは求職活動実績として認められません。

要予約
無料

体験入校

開催日の前日の17時までに各技術校へ電話にて予約してください。（平日のみ） ※先着順

2時間程度で希望コースの訓練が体験できます。

「入校を考えているコースの実習を体験したい」「検討しているコースが複数あって迷っている」等の方におすすめです。
※実施コース、体験内容、定員等は、各技術校のホームページでご確認ください。

東部校 3/4（月） 10:00開始と13:40開始の2回

西部校 3/8（金） 9:30開始と13:30開始の2回

■オープンキャンパス・体験入校に関するお問合せは各技術校（入校・就職支援課）へ



「かなテクカレッジ（県立総合職業技術校）2024年4月生2次募集のご案内」
神奈川県産業労働局労働部産業人材課
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
TEL 045-210-5715

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/xa4/kanatech/>

総合職業技術校は、神奈川県立の公共職業能力開発施設です